



車内の金城学院大学

95限目

「アジア経済論」

「服の買い方が遠くの国に影響する？」

〔消費者意識が与える影響〕

近年、値段が安く、短いサイクルで供給される衣料が人気ですが、その多くは中国や東南アジアで生産されています。縫製産業はこれらの国の主要産業となっていて、国際競争力を保つために、労働者は低い賃金で過酷な労働を強いられることもあります。しかし生産国のひとつであるカンボジアでは、同じ経済レベルの国より労働賃金が高いにもかかわらず、縫製品の輸出量を伸ばし続けています。その理由は、主な輸出先であるアメリカにあります。アメリカの消費者は、労働者の賃金や権利が保護されていることを理由にカンボジアに生産拠点を持つ衣料メーカーを支持し、メーカーは労働者を保護しながら売り上げを伸ばすことに成功しているのです。消費者がグローバルな視点で行動することで、企業を動かし、遠く離れた国の労働者を守ることができるのです。

世界に視野を広げ、豊かな社会をつくる。それが国際情報学部 国際情報学科 グローバルスタディーズコース。

強く、優しく。



金城学院大学